



夏期の水難防止



水難は、例年6月から8月にかけて多く発生しています。
 特に、魚釣りや水遊び中に溺れたり、ボートから転落するなどの水難が後を絶ちません。
 また、県外の海で遊泳中に溺水する水難も発生しています。
 水難に遭わないために次のことに注意してください。

お元気ですか



子供から目を離さない



過去には、親や保護者が付近にいながら、子供から目を離した際に、池等に転落する水難が発生しています。子供は活動的で常に動き回ることを念頭に、子供を遊ばせる時には、周囲に危険箇所がないかを確認、手と目の届く範囲で遊ばせましょう。



魚釣りや水遊びは複数で



一人で魚釣りや水遊びに出掛けると、万が一水難に遭った際に助けを呼ぶことができません。なるべく複数人で出掛けるとともに、ライフジャケットを着用しましょう。
 また、子供だけで遊んでいる場合は、周囲にいる人が注意してあげましょう。



危険箇所の点検を



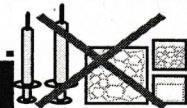
普段は干上がっている河川敷でも、局地的な豪雨によって短時間で水位が上昇する場所があります。各家庭や地域等で、危険箇所を点検するとともに、危険箇所の管理者に事故防止施設の設置を要望するなど、安全対策を講じましょう。

茅野警察署
 TEL 82-0110
 富士見町交番
 TEL 62-2034
 作成者 山崎

覚醒剤、大麻、麻薬、危険ドラッグ等の違法薬物の乱用・密売の防止

覚醒剤、大麻、麻薬、危険ドラッグ等といった違法薬物は、現代社会において、老若男女を問わず、主婦や未成年ですら、インターネット、SNS等で簡単に手に入れることができ、身近で恐ろしい薬物であり、自分自身を滅ぼすだけでなく、家族や友人、同僚等にも多大な影響を与え大切なものを失うことにもなります。

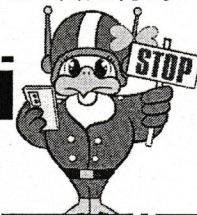
違法薬物の輸入・密売行為への関与に注意しましょう



近年、SNS等を通じ、高額報酬等を見返りにした海外から輸入された荷物の受け取りや荷物の配達等への勧誘が増加傾向であり、違法薬物の密輸入の当事者となったり、密売行為に加担するおそれがあるので、注意しましょう。

一度でも違法薬物に手を出すと抜け出すことが難しい

覚醒剤や麻薬などの薬物には依存性があります。
 興味本位で一度でも手を出せば、薬物乱用となってしまいます。



違法薬物に関する情報提供や相談は、長野県警察本部 組織犯罪対策第二課

代表電話 026-233-0110か #9110 までご連絡ください。